

測定指標	指標1 自宅で死亡する者の数	基準値	実績値					目標値
		22年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度
		150,783	144,771	141,955	150,783	集計中		前年度以上
	年度ごとの目標値		-	144,771以上	141,955以上	150,783以上		
	指標2 心肺停止者の一ヶ月後の生存率(上段)・社会復帰率(下段)	基準値	実績値					目標値
		21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度
		11.4% 7.1%	10.4% 6.2%	11.4% 7.1%	11.4% 6.9%	集計中		前年度以上
	年度ごとの目標値		-	10.4%以上 6.2%以上	11.4%以上 7.1%以上	11.4%以上 6.9%以上		
	指標3 周産期死亡率(出産1,000対)	基準値	実績値					目標値
		21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度
		4.2	4.3	4.2	4.2	集計中		前年度以下
	年度ごとの目標値		-	4.3以下	4.2以下	4.2以下		
	指標4 幼児(1~4歳)死亡率(人口10万対)	基準値	実績値					目標値
		21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度
		21.2	22.3	21.2	22.1	集計中		前年度以下
	年度ごとの目標値		-	22.3以下	21.2以下	22.1以下		
	指標5 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率	基準値	実績値					目標値
		21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	次回調査年度
		62.4%	-	62.4%	66.2%	-		前回調査以上
	年度ごとの目標値		-	-	62.4%以上	-		
指標6 無医地区等における医療活動(巡回診療、代診医派遣等)回数	基準値	実績値					目標値	
	21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度	
	22,645	24,001	22,645	26,834	集計中		前年度以上	
年度ごとの目標値		-	24,001以上	22,645以上	26,834以上			
指標7 病院の立入検査における検査項目に対する遵守率	基準値	実績値					目標値	
	21年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	毎年度	
	97.8%	97.3%	97.8%	集計中	集計中		前年度以上	
年度ごとの目標値		-	97.3%以上	97.8%以上	集計中			

	有効性の評価	<p>地域における医療連携体制の構築について、国では、診療報酬での対応に馴染まない、診療行為と直接関連しない費用、個々の医療機関の特性等により、診療報酬で賄いきれなかった費用、地域特性から特に必要となる費用等について、予算措置等により支援しており、以下のような予算措置等の取り組みを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療提供体制推進事業費補助金により、都道府県が策定する医療計画に基づく、救急医療対策、周産期医療対策等の事業を実施するため、救命救急センターや新生児集中治療室(NICU)に対する支援といった、医療施設等の運営及び設備整備等に必要な経費について財政支援を行い、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るとともに、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の養成力の充実等を図った。(指標1～4) ・災害時における医療対策については、平成21年度に医療施設耐震化臨時特例交付金により基金を創設し、災害拠点病院等の耐震化を実施した。(指標5) ・へき地医療対策の総合的な企画・調整等を行う「へき地医療支援機構」に対する運営経費の支援を実施するなど、へき地における医療提供体制整備の支援を行った。(指標6) ・病院への立入検査の結果を迅速かつ正確に報告・集計するため、都道府県等からの報告システムを構築し、立入検査項目の遵守状況等の把握等を行い、各都道府県等に対して情報提供、留意事項の周知徹底等を行った。(指標7) <p>これらの取組により、指標5については引き続き取組の成果を見守る必要があるものの、各指標について、平成22年度までの傾向として、概ね改善傾向又は前年度と同水準にあることから、本施策は一定程度有効と考えられます。</p> <p>平成23年度においても、施策目標の達成が期待されます。</p>
評価結果と今後の方向性	効率性の評価	<p>地域医療提供体制の整備にあたっては、各都道府県が地域ごと・疾病事業ごとの医療ニーズや医療資源の現状などの実情に応じて中期的な施策の方針を定める医療計画を作成し、当該計画に基づいて地域の実情に応じた必要な医療機能の整備を図っていく仕組みとなっており、国では、地域において必要な医療提供体制の構築を促す観点から、予算措置等により支援しています。</p> <p>具体的には、国は、都道府県が作成する医療計画に基づく事業計画により、各都道府県が裁量をもって弾力的かつ計画的に医療提供体制を整備することを、様々なメニューからなる医療提供体制推進事業費補助金により支援しています。また、各都道府県が提出した補助申請について、国が各申請に係る事業の必要性等を踏まえ最終的な補助対象を決定する仕組みの補助によっても支援をしています。</p> <p>その結果として、上記のとおり一定の成果も確認されていることから、医療提供体制の整備に向けた効率的な予算執行が行われているものと考えています。</p>
	<p>評価の総括 (現状分析(施策の必要性の評価)と今後の方向性)</p>	<p>【現状分析】</p> <p>急速な少子高齢化、医療技術の進歩、国民の医療に対する意識の変化等、医療を取り巻く環境が変化する中で、限られた医療資源の有効活用による、質の高い医療を実現する必要が生じています。このため、地域の医療機関が機能分化と連携を図り、急性期から回復期を経て維持期に至るまで、地域全体で切れ目なく必要な医療を提供する体制を引き続き整備することが重要となります。</p> <p>そのためには、都道府県が策定する医療計画に基づき、四疾病五事業に対応した医療連携体制の構築を進める必要があるところ、各事業の実施により、測定指標について平成22年度までの傾向として、概ね改善傾向又は前年度と同水準にあり、本施策は有効性があると考えられ、かつ、各種国庫補助等による都道府県の取組への支援により、効率的な施策目標の達成が図られています。</p> <p>しかしながら、依然としてへき地等における医師の確保、救急患者の円滑な受け入れの問題等への対策が必要であり、また少子高齢化等の一層の進展等を踏まえると、より効率的で質の高い医療の実現を図る必要があります。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>施策の有効性・効率性は一定程度評価されるものの、平成23年度においても、施策目標の達成が期待されており、引き続き施策の有効かつ効率的な実施に努める必要があります。</p>

評価結果の政策への反映の方向性	予算について	以下の□で囲んだ方向で検討します。 見直しの上(増額/現状維持/減額) ・救急医療及びへき地医療関係。医療機関へのアクセス強化を図るため。 ・在宅医療関係。在宅医療を推進していくため。
	税制改正要望について	医業継続に係る相続税・贈与税の納税猶予等の特例措置の創設等の税制改正要望を検討します。検討の詳細は、別途作成する租税特別措置に関する政策評価書を参照ください。
	機構・定員について	—

学識経験を有する者の知見の活用	<p>第1回政策評価に関する有識者会議 医療・衛生WG(平成24年7月30日)で以下のご指摘がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標1(自宅で死亡する者の数)については、人数ではなく、死亡者総数に占める割合とする方が適当ではないか。 →25年度計画策定時における指標設定の参考とします。 ・施策を何も講じなくとも、自然に改善しうると考えられる指標が含まれている。指標を設定する際には、ロジックモデル(政策目的、実現手段、当該手段による効果)を明確にして検討すべきではないか。 →25年度計画策定時における指標設定の参考とします。 ・医療体制の整備においては、診療報酬による寄与が非常に大きいですが、これと比較して、補助金を活用することの効果(有効性)と、その手段が適切かどうか(効率性)を評価すべきではないか。 →ご指摘を踏まえ評価書の記載を修正しました。
-----------------	--

参考・関連資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・関連法令(右記検索サイトから検索できます) URL:http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi ・人口動態調査(指標1, 3, 4関係) URL:http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1a.html ・「救急・救助の現況」(総務省消防庁)(指標2関係) URL:http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/2312/231216_1houdou/02_houdoushiryou.pdf ・「救急医療の今後のあり方に関する検討会」URL:http://www.mhlw.go.jp/shingi/2008/07/s0730-21.html ・「周産期医療と救急医療の確保と連携に関する懇談会」(平成21年3月報告書) URL:http://www.mhlw.go.jp/shingi/2009/03/s0305-7.html ・「重篤な小児患者に対する救急医療体制の検討会」(平成21年7月中間取りまとめ) URL:http://www.mhlw.go.jp/shingi/2009/07/s0708-3.html ・「自然災害の「犠牲者ゼロ」を目指すための総合プラン」(平成20年度中央防災会議決定) URL:http://www.bousai.go.jp/chubou/22/shiryo4-2.pdf ・「へき地保健医療対策検討会」(平成22年3月報告書)URL:www.mhlw.go.jp/shingi/2010/04/s0401-4.html ・関連事業の行政事業レビューの掲載URL http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h24_gyousei_review_sheet/pdf/0010.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0021.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0022.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0023.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0024.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0025.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0026.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0027.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0028.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0029.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0040.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0044.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0045.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h22_gyousei_review_sheet/pdf/0098.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h23_gyousei_review_sheet/pdf/0003.pdf http://www.mhlw.go.jp/jigyoshiwake/h23_gyousei_review_sheet/pdf/0068.pdf
----------	--

担当部局名	医政局	作成責任者名	指導課長 井上誠一	政策評価実施時期	平成24年9月
-------	-----	--------	-----------	----------	---------